<table>
<tr><td colspan="5">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の種類</td><td>内容による分類</td><td colspan="3">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="3">個　別　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　名
又は
件　名</td><td rowspan="6">簡　易　防　護　壁
----------</td><td colspan="2">ＣＰＳ－Ｇ５４００１－７</td></tr>
<tr><td>大臣承認</td><td>昭和　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作成</td><td>昭和５７年１１月１９日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改正</td><td>平成２３年　５月２７日</td></tr>
<tr><td>平成２６年　６月２５日</td></tr>
<tr><td>作成部隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，近距離弾の爆風及び破片等から施設及び資器材を防護するため航空自衛隊で使用する簡易防護壁（以下，“防護壁”という。）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 1.2によるほか，次による。

1.3　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　規格

ＪＩＳ　Ｇ　３３５２　　デッキプレート

ＪＩＳ　Ｇ　３４６６　　一般構造用角形鋼管

b)　仕様書

ＮＤＳ　Ｚ　８２０１　　防衛省規格　標準色

ＤＳＰ　Ｚ　９００８　　品質管理等共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７　調達品等一般共通仕様書

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

設計条件は，次によるほか，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 2.1による。

品　　名	簡易防護壁

a) 単位部材を接続して組立てた後，内部に土砂詰めのうえ，各種自然条件下で使用できるものとする。

b) 組立後，土砂詰めの重量１　７００ｋｇ／㎥に耐え得ること。

c) 組立後，土砂詰めしない状態で，瞬間最大風速２５ｍ／ｓに耐え得ること。

d) 単位部材をボルト・ナット等の取付金具を使用することなく，連結金具での接続が可能な組立方式とし，繰り返して組立使用が可能であること。

e) 組立においては，構成品の配列及び組合せを変えることにより，平面形状の異なる組立が可能なほか，解体の場合は，バケット・ドーザー等の施設器材を使用し，どこからでも解体が可能なこと。

2.2　構成

構成は，次による。

a) パネルＡ　　９６ＳＨ

b) パネルＢ　　１６ＳＨ

c) 内枠　　３６ＳＨ

2.3　材料

材料は，**付図１**によるほか，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７**の 2.2による。

2.4　構造，形状，寸法

構造，形状及び寸法は，次によるほか，**付図１**を基準とし，細部は，承認図面による。

a) パネルＡは，角型鋼管の枠に補強材及び山形鋼板を溶接した両面共用の一体構造とするほか，両側枠には，連結金具（凸型）を各４ＥＡ取付けるものとする。

b) パネルＢは，角型鋼管の枠に補強材及び山形鋼板を溶接した両面共用の一体構造とするほか，両側枠には，パネルＡの連結金具（凸型）と接続可能な連結金具（凹型）を各４ＥＡ取付けるものとする。

c) 内枠は，角型鋼管の枠に補強材を溶接した一体構造とし，両側枠には，パネルＡの連結金具（凸型）と接続可能な連結金具（凹型）を各４ＥＡ取付けるものとする。

2.5　塗装色

塗装色はＮＤＳ　Ｚ　８２０１の２３１４（ＯＤ色７．５Ｙ１／３）とする。

2.6　製品の表示

製品の表示は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７**の 2.4による。

2.7　品質管理

品質管理は，ＤＳＰ　Ｚ　９００８によるものとし，　要求事項は，**表１**の cによる。

品　　名	簡易防護壁

3　品質保証

3.1　製品試験

契約の相手方は，次に示す試験を行うものとする。ただし，本試験について実績を有する場合で，設計・加工方法・材料に変更のない場合は，省略することができる。

なお、契約の相手方において，機能・性能に影響がない変更と判断する場合は，承認用図面に省略する理由書を添付し，監督官等を経て契約担当官等に提出し，承認を受けるものとする。

3.1.1　荷重試験

パネル及び内枠の各１ＳＨを使用して次の試験を実施する。

a)　連結金具試験

1)　パネルの連結金具（凸型）にダミーの凹部金具を接続し，４　１１６Ｎの引張り荷重に耐えること。

2)　内枠の連結金具（凹型）にダミーの凸部金具を接続し，８　２３２Ｎの引張り荷重に耐えること。

b)　補強材試験　補強材試験は，パネルの補強材の中央部に１４　７００Ｎの荷重を加え破壊しないこと。

3.1.2　構築試験

防護壁を２ＥＡ以上組立て，土砂を最上面まで入れ各部に異常がないこと。

3.1.3　その他

荷重試験に使用した供試品は，納入しないものとする。また、処分等については契約の相手方において行うものとする。

3.2　監督，検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4　包装

商慣習による。

5　その他の指示

5.1　提出書類

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.1. 2に基づき取扱説明書（会社刊行技術資料）を提出するほか，構造計算書（１部，様式任意）を航空自衛隊補給本部長（技術課長気付）に，契約締結後速やかに提出するものとする。

なお,構造計算書は,簡易防護壁内部の安全性が確保できる強度を確認するため，土圧による防護壁の強度及び風圧荷重について計算するものとする。

品　　名	簡易防護壁

5.2　貴金属等管理資料

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.1.4に基づき提出するものとする。

5.3　附属品

附属品は，次によるほか，**付図１**を基準とする。

a)　ワイヤロープアッシー　　２ＥＡ

b)　テコ棒　　２ＥＡ

c)　脚立　　１ＥＡ

5.4　承認用図面

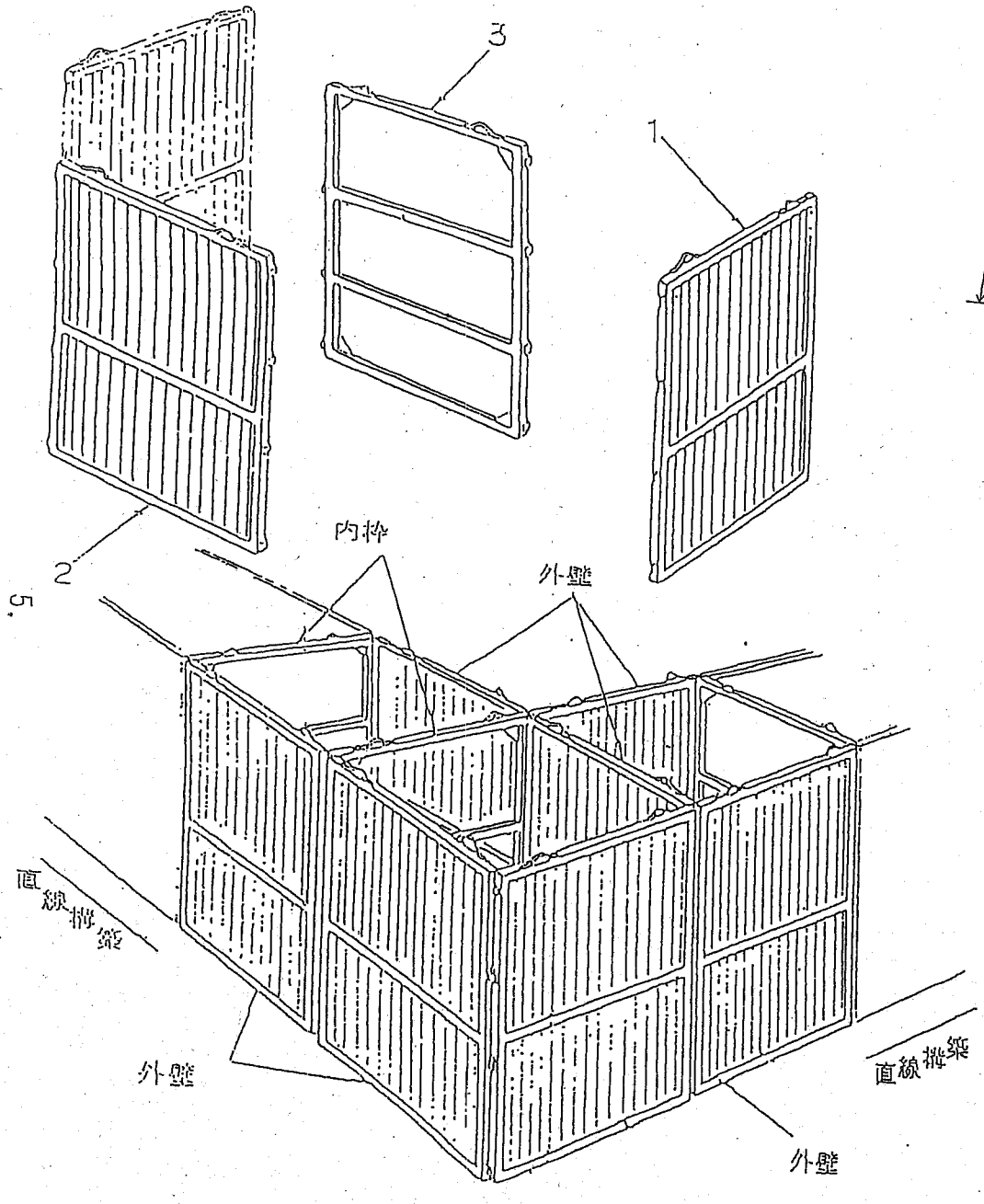
契約の相手方は，契約締結後速やかにＣ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.3に基づき承認用図面（組立図）を提出するものとする。

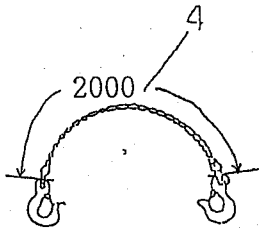
5.5　技術変更提案（ＥＣＰ）

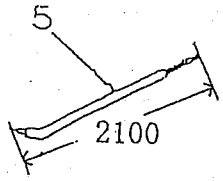
技術変更提案（ＥＣＰ）は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.7による。

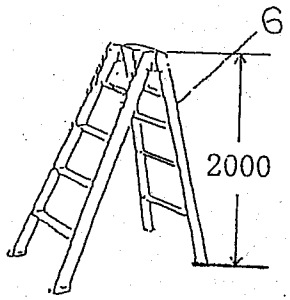
5.6　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.4による。









単位：mm

符号	名　称	材　質	寸法
1	パネルA	角型鋼管 JIS G 3466 ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄJIS G 3352	1 940X2 500
2	パネルB	角型鋼管 JIS G 3466 ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄJIS G 3352	1 940X2 500
3	内　枠	角型鋼管 JIS G 3466	1 940X2 500
4	ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟｱｯｼｰ	スチール製	2 000
5	テコ棒	スチール製	2 100
6	脚　立	アルミ製	2 000

付図1 － 簡 易 防 護 壁